２０１９年（令和元年）１０月２９日　火曜日

デーリー東北　１３面　掲載

ソフトBが指名あいさつ

伊藤（光星）「頑張らないと」

17日のプロ野球のドラフト会議でソフトバンクから育成3位指名を受けた八学光星高の伊藤大将内野手が28日、球団から指名あいさつを受けた。伊藤は「高校ではいいところで打てず、（ヤクルト6位指名の）武岡龍世に負けっ放しだった。練習を重ねてチャンスで打てる打者になりたい」と抱負を語った。

28日午後、作山和英アマスカウトチーフ補佐らが同校を訪ね、伊藤や野球部の仲井宗基監督らと懇談した。

伊藤は、ソフトバンクの工藤公康監督の直筆サイン入りボールを手渡されると、「頑張らないと」と緊張の面持ち。作山チーフ補佐は「二遊間を守れる内野手は補強ポジション。走攻守そろった選手なので育成しやすい」と期待を込めた。

今後は、12月5日の入団発表までに仮契約を済ませ、来年1月上旬の新人合同自主トレーニングからチームに合流する予定。

（林泰輔）

ソフトバンクの福山龍太郎アマスカウトチーフ（左）、作山和英アマスカウトチーフ補佐（右）から指名あいさつを受けた、八学光星高の伊藤大将＝28日、同校

デーリー東北新聞社提供